

「加西市ふるさとハローワーク」1年間のあゆみ



加西市ふるさとハローワークの職業相談コーナー

加西市は、「5万人都市の再生」に向けて、計画的に安定した財政運営を持続させながら、人口増施策に積極的に取り組んでいます。

定住促進のために、市独自の就職情報の拡大と相談機能の強化で雇用促進を図っています。また、新たな雇用確保のための新産業団地整備に向けた調査を開始しています。

今回は、平成26年1月14日にアステアかさい4階に開設した「加西市ふるさとハローワーク」の1年間の事業実績と今後の取り組みをお知らせします。

加西市ふるさとハローワーク

ハローワークの職業相談員が常駐することで、職業相談や職業紹介、パソコンでの求人情報検索などのサービスを市内で受けることができるようになりました。

また、市が独自に配置する就労支援員が、市民の就職活動や社会保障制度などにかかる相談に応じています。

■兵庫県内の雇用情勢は改善

兵庫県内の雇用情勢は、平成25年初めから、新規求人数が増加している一方、新規求職者が減少するなど緩やかに改善が続いています。

■有効求人倍率が増加（平成26年11月時点）

求職者1人あたりに何件の求人があるかを示した有効求人倍率は、ハローワーク西脇管内で1.03倍（前年同月0.98倍）で、兵庫県の0.92倍（前年同月0.80倍）を上回っています。

■平成26年中の市内の求人数

1,648社から4,097件の新規求人がありました。ふるさとハローワークの入り口には、市内の新規求人情報を掲示板に張り出していますので、ご利用ください。業務時間は平日の9時から17時までです。

延べ12,000人余りの利用がありました

ハローワークの職業相談員と市独自の就労支援員が連携し、求職者一人ひとりに寄り添い丁寧な相談をした結果、市内外から延べ12,466人の利用があり、市内企業などに528人の就職が決定しました。目標としていた320人を大幅に上回っています。

■利用状況（平成26年1月14日～27年1月13日）

	来所者	相談件数		就職件数	
		窓口	求職活動		市内
累計	12,466人	3,363人	2,553人	528人	247人
月平均	1,039人	280人	213人	44人	21人

セミナーで「働く」をサポート

自信を持って就職活動ができるように、平成26年6月から定期的に就職支援セミナーを開催しています。

開催日	セミナー内容
平成26年 6月17日	「この人と一緒に働きたい」と思わせる面接とは
平成26年 7月22日	「ポジティブ思考で成功する就職活動」前編
平成26年 8月25日	「ポジティブ思考で成功する就職活動」後編
平成26年11月14日	応募書類の作り方（そこからですか!?!）
平成26年12月18日	パワーあっぷまナー講座・求人票のホンネ

コミュニケーションUPセミナー参加者募集

面接でのさまざまな場面を想定した模擬面接（ロールプレイ）を通して、コミュニケーションのとり方を学びます。



日時／2月23日（月）14:00～17:00
 場所／アステアかさい3階集会所
 講師／今 恒男さん（㈱パーソナルヴィジョン研究所）
 定員／先着20人 参加費／無料
 申込先／加西市ふるさとハローワーク ☎ 7600

UJI ターンの相談もできます

就労支援員は、履歴書・職務経歴書の作成方法、郵送時の注意事項や面接の受け方についてアドバイスを行っています。

また、加西市を故郷にする方などで UJI ターンを希望する方や加西市をはじめとする企業への就職・転職を希望する場合の相談にも応じています。

当所では雇用保険業務や年金相談などは行っていませんが、雇用保険の受給、教育訓練給付、年金との併給調整、再就職手当、傷病手当等の手続き方法、社会保険制度全般に関する問い合わせや相談も多いため、概要の説明を行っています。



履歴書・職務経歴書の作成イメージ

さらなる地元雇用の促進を目指します

市民の雇用率向上を目指して、産業（工業）団地内企業などを訪問し、企業ニーズを把握すると同時に新規求人の開拓や地元雇用の促進を図ります。さらに女性の就職支援窓口の開設を目指します。

また、アンケートで要望のあった内容のセミナーを中心に、就職支援セミナーを定期的に開催していく予定です。求職者の皆さんの積極的な参加をお待ちしています。

『ふるさとで働こう』定住促進に向けた主な施策

■日経就職ナビ（商工観光課）

市内にはモノづくりに携わる企業が多数あり、高度な技術力でグローバルに活躍しています。このような企業の採用情報を、UJI ターンを希望する学生とマッチングするため、インターネットの就職情報サイトに掲載。

■UJI ターン促進補助金交付制度（人口増政策課）☎④ 8700

奨学金を受けて大学等に進学し、卒業した後にUターンして加西市に住む方や、加西市に移り住む方が返還している奨学金の一部を補助。

■若者起業支援（ふるさと創造課）☎④ 8706

インターネット経由で他の人々や組織に財源の協力などをしてもらい、市内若者の起業や地域づくりなど、夢の実現に必要な資金の調達をサポート。

【問合せ】 商工観光課（商工振興係）☎④8715 FAX④1802 shokokanko@city.kasai.lg.jp

安定した農業経営を目指して

加西市は、地域の特性を生かした農業を展開するため、さまざまな支援を行っています。その一環として、農事組合法人の設立支援を行っています。

食用米の需要低下をはじめ農業を取り巻く環境が大きく変わりつつある昨今、持続的な農業経営の体制づくりが課題となっています。農事組合法人を設立することにより、会計の透明性を高め、社会保障制度を活用し、安定した農業経営を目指します。

■3 営農組合が法人化

3つの営農組合が、農事組合法人として設立しました。

- ・農事組合法人別府東営農組合（平成26年11月30日）
- ・農事組合法人河内町営農組合（平成26年12月21日）
- ・農事組合法人西横田町営農組合（平成27年1月25日）

市内では、玉野町、網引町、豊倉町、窪田町、西笠原町の5地区で既に法人化され、計8法人となり、県内で最多となります。



「農事組合法人 別府東営農組合」設立総会

■法人化のメリット

- ・複式簿記を活用した経営管理を行うことにより、長期的な資金運用ができます。
- ・社会保障制度の活用により、耕作中の不慮のトラブルにも組合が責任をもって対応できます。
- ・農地の利用権設定（賃借の契約）により、農作物の計画的な団地生産を行うことができます。

【問合せ】 農政課（農政係）☎④8741 FAX④1802 nosei@city.kasai.lg.jp